

# 東京消防庁地公開模試

## 教養試験 解説冊子不備のお詫び

この度、東京消防庁公開模試（KA/B24893）の解説冊子（KU23800）において、不備がございましたので、訂正をさせていただきます。

不備がございましたのは、[No. 31] の解説タイトルです。

本問の解説文の正解番号及び解説肢4、解説肢5において、記述に誤りがありました。正しくは以下のとおりとなります。

### 【誤】

- 4 × 本肢記述は、国際通貨基金（IMF）に関する説明である。経済協力開発機構（OECD）は、1961年に設立された国際機関で、市場経済と民主主義を支持する諸国の間で持続可能な経済成長をはじめ、世界貿易の成長への貢献、雇用の増大、生活水準の向上、金融安定化の維持、途上国の経済発展の支援などを目的に活動を展開している。日本は1964年にOECDに加盟している。
- 5 × 本肢は経済協力開発機構（OECD）に関する説明である。OECDはその前身にあたる欧州経済協力機構（OEEC）が、マーシャルプランの受入機関として、欧州経済の復興と、欧州自由主義諸国間の経済協力に大きな役割を果たした。国際復興開発銀行（IBRD）は1945年に設立された国際機関であり、一般に、世界銀行とは、国際復興開発銀行（IBRD）と国際開発協会（IDA）を意味する。IBRDは中所得国や信用力のある貧困国を対象に、これらの国々の持続可能な開発を支援するための融資業務をはじめ、分析・助言などの非融資業務も実施している。

### 【正】

- 4 × 本肢は経済協力開発機構（OECD）に関する説明である。OECDはその前身にあたる欧州経済協力機構（OEEC）が、マーシャルプランの受入機関として、欧州経済の復興と、欧州自由主義諸国間の経済協力に大きな役割を果たした。国際復興開発銀行（IBRD）は1945年に設立された国際機関であり、一般に、世界銀行とは、国際復興開発銀行（IBRD）と国際開発協会（IDA）を意味する。IBRDは中所得国や信用力のある貧困国を対象に、これらの国々の持続可能な開発を支援するための融資業務をはじめ、分析・助言などの非融資業務も実施している。
- 5 × 本肢記述は、国際通貨基金（IMF）に関する説明である。経済協力開発機構（OECD）は、1961年に設立された国際機関で、市場経済と民主主義を支持する諸国の間で持続可能な経済成長をはじめ、世界貿易の成長への貢献、雇用の増大、生活水準の向上、金融安定化の維持、途上国の経済発展の支援などを目的に活動を展開している。日本は1964年にOECDに加盟している。

これらの誤りによる、模擬試験の問題内容にミスはございません。よって、正解の選択肢が1であることに変更はなく、成績処理は通常のまま行います。

弊社といたしましては、このような事態が二度と発生することのないよう、細心の注意を払い、取り組んでいく所存であります。この度の不備につきまして、受験生の皆様に多大なご迷惑をおかけしたことを心からお詫びいたします。

以上

2024年3月

東京リーガルマインド 公務員事業本部

お問合せ：LEC コールセンター

0570-064-464 (平日 9:30~20:00 / 土・祝 10:00~19:00 / 日 10:00~18:00)